

評価報告概要表

■第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	令和6年 2月19日 (月)

■福祉サービス事業者情報

名 称	大海保育園	種 別	保育所
代表者氏名	徳光壮一	開設年月日	平成14年3月4日
設 置 者	社会福祉法人 徳寿会	定員(利用人数)	60(71)
所 在 地	山口県山口市秋穂東978-1		
電 話 番 号	083-984-2241	FAX番号	083-984-2026
ホームページアドレス	http://www.oomihoikuen.jp/		

■総 評

全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

◇特に評価の高い点

- 当園の目標とする保育を「理念」や「保育方針」などで職員・保護者等に明確に示され、また保護者アンケートや職員の自己評価により、常にいまある課題を把握し、改善しようと努めておられます。
- 園長は法人の代表者としての責任と自覚を持って、社会情勢の変化を敏感に把握され、保育園の経営・保育の質の向上に取り組まれています。また地域の小学校の役員等を務め、保育園と地域を繋ぐ指導力を発揮しておられます。
- 園長・主任保育士を中心とした職員のチームワークが構築されており、それが職員の定着率の良さ、また第三者評価の保護者アンケートにおける信頼の高さとなって現れています。
- 園内視察で、職員と園児の信頼関係ができており、落ち着いた雰囲気の中で子ども達がのびのびと活動しているのを確認しました。

◇改善を求められる点

- 中・長期の課題の1つとして「認定こども園」への移行と捉え、その準備に着手しておられますが、収支計画を含めた中・長期計画書を策定されることを期待します。

■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

これまであまり意識していなかった点で、多くの気づきがありました。ありがとうございました。
大海保育園は、海と山の自然環境に恵まれたところにある、園児一人ひとりの思いに寄り添った保育を行っている保育園です。園児一人ひとりに丁寧に関わっており、園児はみんなのびのびと活動しています。いつもあちこちから園児の元気な声が聞こえてきます。

評価報告概要表

■評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

I 福祉サービスの基本方針と組織	a	5	b	4	c	0	Na	0
○理念・保育方針等を明示し、当園が目指す保育について保護者・職員・その他関係者に明確に周知されています。 ○保護者にサービス評価を依頼し、また職員の自己評価を行って、評価結果を職員全員で共有するとともに課題として捉えて改善に繋げていくという仕組みを構築されています。 ○保育の質の向上を図るため、職員研修を積極的に行っておられます。園内研修は年4～5回開催され、また職員の自己評価は、各職員の保育実践の振り返りの機会となっています。 ○中・長期の目標として「認定こども園」への移行と捉えて、その準備に着手しておられますが、収支計画も踏まえた具体的な中・長期計画を策定されることが望まれます。								

II 組織の運営管理	a	10	b	8	c	0	Na	0
○園長は法人の代表者としての責任と自覚を持って、社会情勢の変化を敏感に把握され、保育園の経営・保育の質の向上に取り組まれています。また地域の小学校の役員等を務め、保育園と地域を繋ぐ指導力を発揮しておられます。 ○園長は年1回全職員と面談する等の方法により「風通しの良い職場」作りを心掛けておられ、園長・主任保育士を中心に職員が一体となって保育に専心されており、職員のチームワークの良さは職員の定着率の良さに現れています。 ○地域の他の保育園・小学校と連携して地域の子どもに関する課題やニーズの把握に努め、把握された地域ニーズを元に子育て支援「つぼみクラブ」を開設する等の取り組みを展開しておられます。 ○実習生の受け入れを積極的に実施されていますが、「実習生受入マニュアル」を整備されることを期待します。								

III 適切な福祉サービスの実施	a	12	b	6	c	0	Na	0
○今後の課題として「認定こども園」への移行と捉え、その準備に着手しておられます。また業務のICTの導入による業務改善も進めておられます。 ○保育園の年間行事予定表の地域への配付、近隣高齢者施設や小学校等との交流など、地域の中の保育園であることを職員・保護者・地域住民に周知しておられます。 ○保護者アンケート・個別面談・保育相談・きりんBOX設置や、日々の連絡を通じて保護者との信頼関係を構築し、また保護者の信頼に応えようとされている姿勢を感じます。								

IV 良質な個別サービスの実施	a	20	b	0	c	0	Na	0
○園児の安全・健康について、保護者との緻密な連絡・防災訓練・職員研修など様々な取り組みを通じて対応されています。 ○園児の個人情報の取り扱い・利用目的に関するコンプライアンスの周知徹底を図るとともに、各クラス担当者のノートパソコンを貸与して記録の適正化・業務の効率化に取り組んでおられます。 ○年間指導計画・月間指導計画・日々の指導計画に基づき、園児一人ひとりの発達状況・生活環境等配慮した保育が実践され、保護者には連絡帳等を通じて日常の活動状況について懇切丁寧に説明しておられます。 ○園内視察で、職員と園児の信頼関係ができており、落ち着いた雰囲気の中で子ども達がのびのびと活動しているのを確認しました。								

第三者評価結果表

施設名 大海保育園

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

【 評 価 項 目 】		a	b	c	Na
1 理念・基本方針					
(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。					
1	1 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	○			
(特に評価が高い点) 職員が行う「自己評価」において「当園の保育理念・目標・方針に沿って保育しているか」という項目を設けて確認しておられます。また保護者アンケート用紙に保育理念・目標・方針を掲載して、保護者への周知を図っておられます。 (改善が求められる点)					

2 経営状況の把握					
(1) 経営環境の変化等に対応している。					
2	1 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。		○		
3	2 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	○			
(特に評価が高い点) 経営課題を役員間・職員間で明確にして共有され、「認定こども園」への移行を準備されています。 (改善が求められる点)					

3 事業計画の策定					
(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。					
4	1 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		○		
5	2 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		○		

【 評 価 項 目 】			a	b	c	Na
(2) 事業計画が適切に策定されている。						
6	1	事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。		○		
7	2	事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	○			
(特に評価が高い点)						
(改善が求められる点) 中・長期計画の策定が望まれます。また各年度の事業計画書はほぼ「行事予定表」となっており、行事予定だけでなく職員管理や設備管理等も含めた総合的な計画とすることも期待されます。						

4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組						
(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。						
8	1	保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	○			
9	2	評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	○			
(特に評価が高い点) 保護者に評価を依頼し、また職員にも自己評価を促し、評価結果を全職員で共有して園の課題として捉えて改善に繋げていくという、保護者や職員の意見を聴く事業所風土を醸成されています。						
(改善が求められる点)						

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

1 管理者の責任とリーダーシップ

(1) 管理者の責任が明確にされている。

10	1	施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	○			
11	2	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	○			
(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。						
12	1	保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	○			
13	2	経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	○			

(特に評価が高い点)
園長は法人の代表者としての責任と自覚を持って、社会情勢の変化を敏感に把握され、保育園の経営・保育の質の向上に取り組んでおられます。

(改善が求められる点)

【 評 価 項 目 】			a	b	c	Na
2 福祉人材の確保・養成						
(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。						
14	1	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。		○		
15	2	総合的な人事管理が行われている。		○		
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。						
16	1	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	○			
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。						
17	1	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。		○		
18	2	職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。		○		
19	3	職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。		○		
(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている						
20	1	実習生等の保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。		○		
(特に評価が高い点) 園内研修、外部研修への参加を定期的かつ積極的に実施し、職員一人ひとりの保育者としての成長を促しておられます。 (改善が求められる点)						
3 運営の透明性の確保						
(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。						
21	1	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	○			
22	2	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	○			
(特に評価が高い点) 情報公開は適切に行われ、公正かつ透明性のある保育園運営が行われています。何よりも園長が経営・運営の公正かつ透明性の確保が必要と強く認識しておられます。 (改善が求められる点)						

【 評 価 項 目 】			a	b	c	Na
4 地域との交流、地域貢献						
(1) 地域との関係が適切に確保されている。						
23	1	子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。		○		
24	2	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。		○		
(2) 関係機関との連携が確保されている。						
25	1	保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	○			
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。						
26	1	地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	○			
27	2	地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	○			
(特に評価が高い点) 地域の関係機関・団体との連携に努め、子育て支援「つぼみクラブ」を運営され、また保育園を津波に対する福祉避難所として提供しています。 (改善が求められる点)						

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

1 利用者本位の福祉サービス

(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。

28	1	子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	○			
29	2	子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。		○		
(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。						
30	1	利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	○			
31	2	保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	○			
32	3	保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。		○		
(3) 利用者満足の向上に努めている。						
33	1	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	○			

【 評 価 項 目 】		a	b	c	Na
(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。					
34	1 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	○			
35	2 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。		○		
36	3 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	○			
(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。					
37	1 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	○			
38	2 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	○			
39	3 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。		○		
(特に評価が高い点) 0歳時から受け入れられる事業所として、園児の健康・安全に注意を払っておられ、その上で園児の年齢・特性等に応じた保育を実践されています。 (改善が求められる点) 意見箱の「きりんBOX」が玄関に設置してありますが、書きやすく投函しやすい場所を検討されることで、より保護者に周知されることを期待します。					

2 福祉サービスの質の確保					
(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。					
40	1 (1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		○		
41	2 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。		○		
(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。					
42	1 アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。	○			
43	2 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	○			

【 評 価 項 目 】			a	b	c	Na
(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。						
44	1	子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	○			
45	2	子どもに関する記録の管理体制が確立している。	○			
(特に評価が高い点) 記録は適正に作成され、職員間で共有されています。今後は記録に関するICTシステム導入を予定していると聴き取りましたが、導入によりさらに職員負担の軽減となることが期待されます。 (改善が求められる点) 必要に応じて、保育について標準的な実施方法等を文書化されることをご検討下さい。						

IV 良質な個別サービスの実施(保育所)

【 評価項目 】			a	b	c	Na
A-1 保育内容						
(1) 全体的な計画の編成						
1	1	保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じた全体的な計画を作成している。	○			
(特に評価が高い点) 当園の理念・方針に基づいて各種計画書を作成し、園児の発達実態・個人差等を考慮しながら保育を実践されており、また適時保育の実践評価に取り組まれています。						
(改善が求められる点)						
(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開						
2	1	生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	○			
3	2	一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	○			
4	3	子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	○			
5	4	子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	○			
6	5	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○			
7	6	3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○			
8	7	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○			
9	8	障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○			
10	9	それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○			
11	10	小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	○			
(特に評価が高い点) 保護者や小学校・他の保育園等関係機関と連携して、子ども達一人ひとりの発達段階等に応じた保育を実践されています。						
(改善が求められる点)						

【 評 価 項 目 】			a	b	c	Na
(3) 健康管理						
12	1	子どもの健康管理を適切に行っている。	○			
13	2	健康診断・歯科検診の結果を保育に反映している。	○			
14	3	アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	○			
(特に評価が高い点) 保護者や関係機関との連携、職員間の共有により、園児一人ひとりの健康管理について詳細に把握され、園児が安心して活動できるよう配慮されています。 (改善が求められる点)						
(4) 食事						
15	1	食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	○			
16	2	子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	○			
(特に評価が高い点) 園児の年齢発達・個人差・アレルギー・栄養バランス等を考慮した献立が提供されており、また食べること・食べる物の大切さを伝える食育が実施されています。 (改善が求められる点)						
A-2 子育て支援						
(1) 家庭との緊密な連携						
17	1	子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	○			
(特に評価が高い点) 保護者が相談しやすい環境作りに努め、経験豊富な主任保育士が中心となって保護者の保育相談に対応しておられます。 (改善が求められる点)						

【 評 価 項 目 】			a	b	c	Na
-------------	--	--	---	---	---	----

(2) 保護者等の支援						
18	1	保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	○			
19	2	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	○			
(特に評価が高い点) 保護者アンケートの結果からも、保護者の当園に対する信頼の高さが伺えます。 (改善が求められる点)						

A-3 保育の質の向上						
(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)						
20	1	保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	○			
(特に評価が高い点) 保育士等が自己評価により保育実践の振り返りを行い、保育の質の向上に努めておられます。 (改善が求められる点)						